



HFM information

2025.4.28



MEET the RADIO

放送界最高の栄誉！
第62回ギャラクシー賞ラジオ部門 DJパーソナリティ賞
「9ジラジ」の大窪シゲキが受賞！

「若者向け番組を志すパーソナリティや制作者の目標」と評価！！



NPO放送批評懇談会が主催する「第62回ギャラクシー賞」において、広島FMで毎週月曜から木曜、20時～22時放送中の、『大窪シゲキの9ジラジ』メインDJを務める大窪シゲキが、ラジオ部門【DJパーソナリティ賞】を受賞しました！

この賞は、放送批評懇談会・選奨事業委員会ラジオ部門の選考のもと、日本全国のラジオ番組のパーソナリティから毎年1名の優秀者が選出されるものです。

【選評 (放送批評懇談会プレスリリースより)】

オオクボックスの愛称で広島の若者から絶大な支持を集める大窪シゲキ。中高生に寄り添う「9ジラジ」のメインDJを2007年から務めています。スタジオを飛び出し学校の放送室から届けるお昼の校内放送や、春に門出を祝うイベント「9ジラジ卒業式」も恒例に。アシスタントに元リスナーを迎えるなど後進も育成。リスナーだけでなくスタッフや先生までも巻き込む力は、若者向け番組を志すパーソナリティや制作者の目標です。



第62回ギャラクシー賞贈賞式は、6月2日月曜日、東京都内で開催されます。

【ギャラクシー賞とは？】

ギャラクシー賞は、放送批評懇談会が主催、1963年に誕生。年間を通して日常的に番組／作品と向きあい、日々の放送の中から、テレビ・ラジオの優秀な番組・個人・団体を顕彰している。ギャラクシー賞の特徴は、応募作品だけに頼らず、委員会自身が自主的に番組を推奨する制度をもつことで、ラジオ部門で毎月定例会を開き、番組やパーソナリティについての意見交換や合評を行うこと。多くの顕彰制度が実際の運営を第三者機関に委託している中で、ギャラクシー賞は一貫して放送批評家を主体とする、会員自身が審査にあたって賞の独立性を保持しており、日本のエミー賞ともいわれる。放送界で最も権威のある賞の一つとなっている。



HFM information

広島エフエム放送株式会社 〒734-8511 広島市南区皆実町1-8-2
お問合わせ：コンテンツ事業部 082-251-2260 [平日09:30～17:30]
担当：新井(二)